

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により さらに厳しい経営状況に



アフターコロナを見据えた経営努力に期待

事業報告

一般財団法人 白鷹町アルカディア財団
理事長 横澤 浩

◆概要 令和2年度は、第二次中期利益計画の最終年であり、引き続き収益事業の売り上げ確保と事業経費の節減・抑制に取り組む計画を立てていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、宿泊・飲食サービス業界全体が、大変厳しい経営を余儀なくされた。

このような中、財団を所管する法律の規定を踏まえ、存続に向けた取り組みとして、白鷹町アルカディア財団戦略推進プランと職員研修計画を策定し、それぞれの計画に基づく着実な取り組みを進めると共に、それでも不足する資金調達について、町に令和3年度に出捐金しゅつぎんの増額と指定管理料の増額を要請し、経営の安定化に取り組む。

◆収益高 宿泊・飲食に関連する事業収益の大幅な減少により、経常収益合計は1億9783万円（前年度比1億1583万円の減）であった。経常費用合計は2億5238万円（前年度比6766万円の減）となり、当期損益は5372万円の赤字となった。

○主な事業の利用者数 ()は前年比		
宿泊	2626人	(5627人減)
宴会	2896人	(1万3937人減)
レストラン	7017人	(740人減)
もりもりハウス	414人	(1223人減)
スキーセンター	2762人	(2762人増)
入湯	3万8331人	(2万2207人減)
野外施設	3万7051人	(418人減)
○主な事業の売上金額 ()は前年比		
宿泊	2493万円	(4506万円減)
飲食	2392万円	(7056万円減)
入湯	841万円	(618万円減)
スポーツ施設	785万円	(3万円減)

※万円未満は端数調整

町立病院業務のみの受注とし、 職員数は36人に

有限会社ケイエスしらか

代表取締役 藤島 丈

■主な業務受注状況

- ◇白鷹町立病院
- 医療事務・事務宿日直・調理業務・電算保守等・事務補助

■理事・職員数(令和3年3月31日現在)

- ◇理事……2人(非常勤・無給)
- ◇職員……36人(4人増)

- 病院医療事務員……17人(2人増)
- 電算管理……2人
- 病院施設管理……4人
- 病院調理師……9人(1人増)
- 病院事務補助……4人(3人増)
- 運転手……0人(2人減)

※()内は、1年前との比較。

■令和2年度決算

- ◇事業収益 1億2711万円
- ◇事業費用 1億2671万円
- ◇当期純利益 20万円

※万円未満は端数調整